

第6回懇談会の主な意見等

＜改築基本計画中間まとめ（案）について＞

- 通学の長距離化について、懇談会で出た意見はしっかり残してほしい。
- スクールバスについては、小学校の移転開校まで検討期間が5年くらいあり、その間に社会情勢の変化等もあるので、引き続き検討してほしい。

＜C' 案の配置・平面イメージ（たたき台）について＞

- 光庭があるのは良いが、転落防止対策をしてほしい。
- 西日が入る教室については、庇を調節して遮光に配慮する等の対応があると良いと思う。
- 児童・生徒の増加に対しては、教室だけでなく給食室も対応できるように計画しておく必要があるのではないか。
- 郷土資料室が3階にあると、足が遠のいてしまうので、1階東棟にある開放会議室の一角に置くと良いのではないか。
- 小学校と中学校で理科室を共用して使用できないか。
- 3階西棟にある多目的室と、家庭科被服室・家庭科準備室を入れ替えられないか。
- 給食のワゴンが何台か入ることや、担架での移送も考えたエレベーターを検討してほしい。
- 小学校棟3階南側の多目的室と理科室があるところに、クラスルームをもってきた方が良いと思う。
- 駐車場と自転車置場が小学校側のひとつしかないとすれば、中学校の出入口から離れたところがあるので、来賓の方が大変だと思う。

＜通学路について＞

- 区域外就学の受け入れ校付近に大きなマンションが建った場合、その学校の収容人数がいっぱいになってしまい、受け入れも難しくなると思う。今後1・2年後は大丈夫かも知れないが、5年後はどうなるかわからないのだから、区域外就学ありきではなく、杉並区内の小学校に通えるようにするのが一番だと思う。
- 放射5号線開通後の、富士見丘通りの交通量調査を実施してほしい。
- 「通学路オアシス」は、安全な場所で休むことができるだけでなく、地域住民やまわりが見守る拠点にもなるので良いと思う。
- 「通学路オアシス」は、良い発想だと思うが、子どもがそこにいるのかどうかわかるような工夫ができれば、親としても安心できると思う。